

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

(データ集約 : 3/27)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2) (1~4号機放水口から南側に約320m ¹ 地点)		告示濃度限度* (Bq/L)
試料採取日時刻	2018年3月26日 7時05分		2018年3月26日 7時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.55)	-	ND(0.63)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.72)	-	ND(0.66)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.52)	-	ND(0.68)	-	90

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

- 1 南放水口付近(T-2) サンプルング地点について、アクセス階段のコンクリート化工事の完了に伴い、
1~4号機放水口から南側に「約280mの地点」から「約320mの地点」へ移動する。(2018年3月23日~)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 >

(データ集約 : 3/27)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (T-2) (1~4号機放水口から南側に約280m地点)		
試料採取日時刻	2018年2月26日 7時00分	2018年2月26日 7時35分		告示濃度限度* (Bq/L)
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)
Cs-134 (約2年)	0.0053	0.00	0.0051	0.00
Cs-137 (約30年)	0.044	0.00	0.042	0.00
				60
				90

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載

分析機関：(財)九州環境管理協会

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 20km圏内 >

(データ集約 : 3/27)

採取場所	請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)		告示濃度限度* (Bq/L)
試料採取日時	2018年2月27日 9時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0018	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.019	0.00	90

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載

分析機関:東京パワーテクノロジー(株)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第二原子力発電所 >

(データ集約 : 3/27)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (T-4) (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		告示濃度限度* (Bq/L)
試料採取日時刻	2018年2月27日 11時20分		2018年2月27日 14時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0031	0.00	0.0023	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.030	0.00	0.017	0.00	90

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第 2 第六欄 : 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。
NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
詳細分析 (リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法) による分析結果を記載
分析機関 : 東京パワーテクノロジー (株)

海水核種分析結果

(データ集約 : 3/27)

採取場所 (地点番号)	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3, 4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		請戸港南側(T-6) (5, 6号機放水口から北側に約5.5km地点)		② 告示濃度限度* (Bq/L)
	試料採取日 2018年2月20日		2018年2月20日		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.0035	0.00	ND(0.0014)	—	60
Cs-137 (約30年)	0.023	0.00	0.0081	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.31)	—	ND(0.32)	—	60,000
全β	ND(17)	—	ND(16)	—	—

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

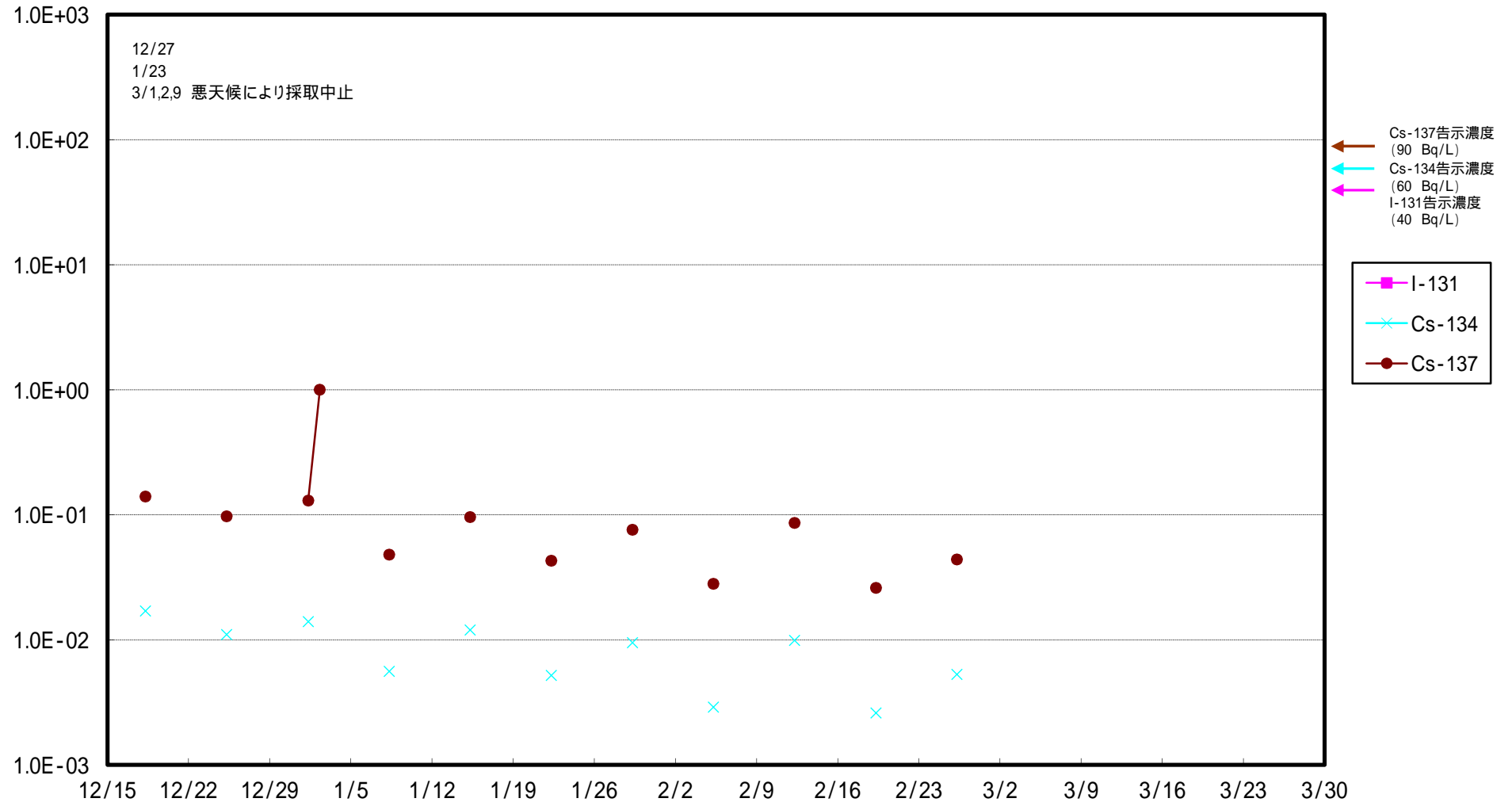
※ Cs-134, Cs-137については、2018年3月20日公表。

※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

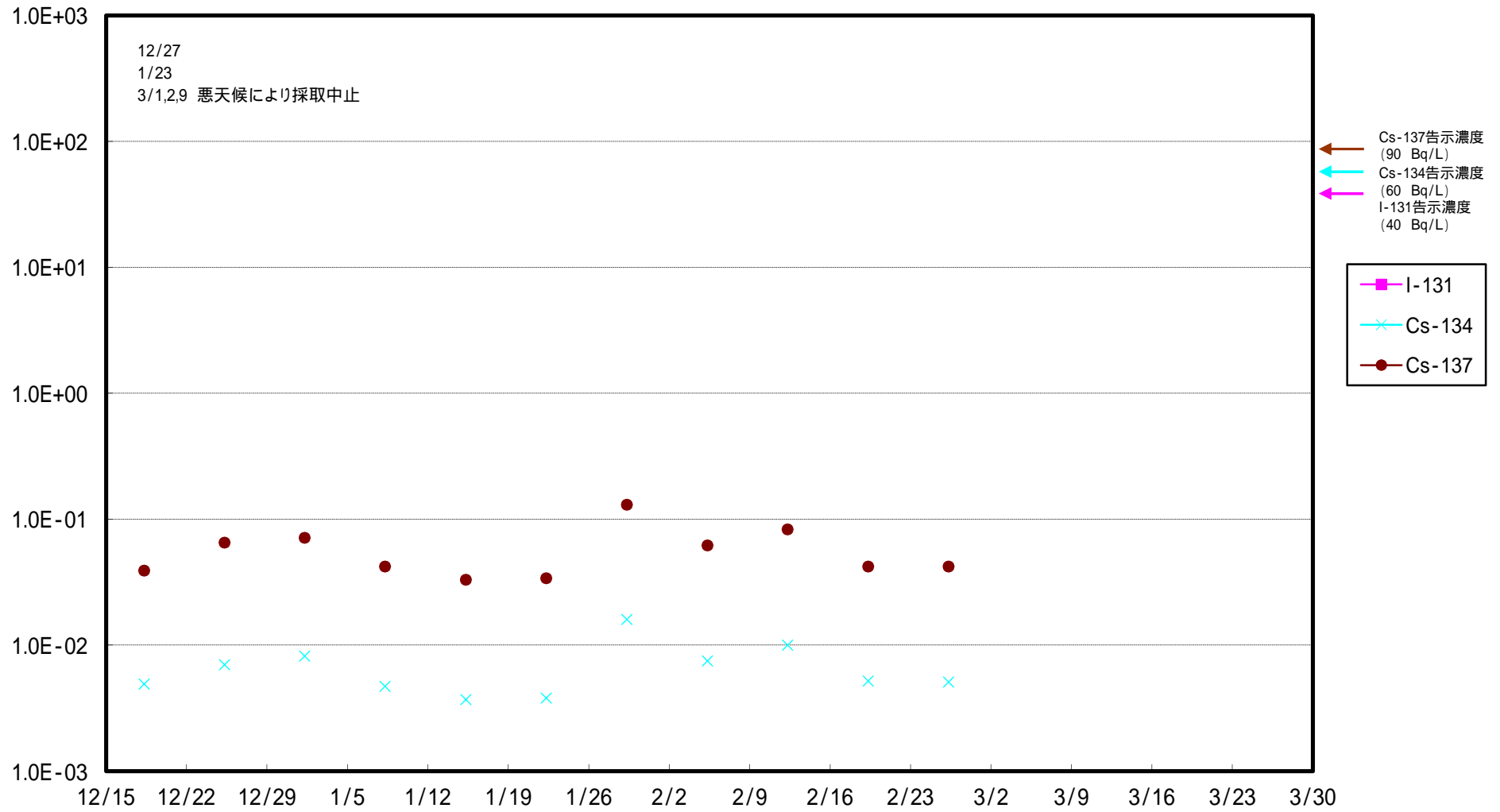
(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全β放射能は検出されなかった。

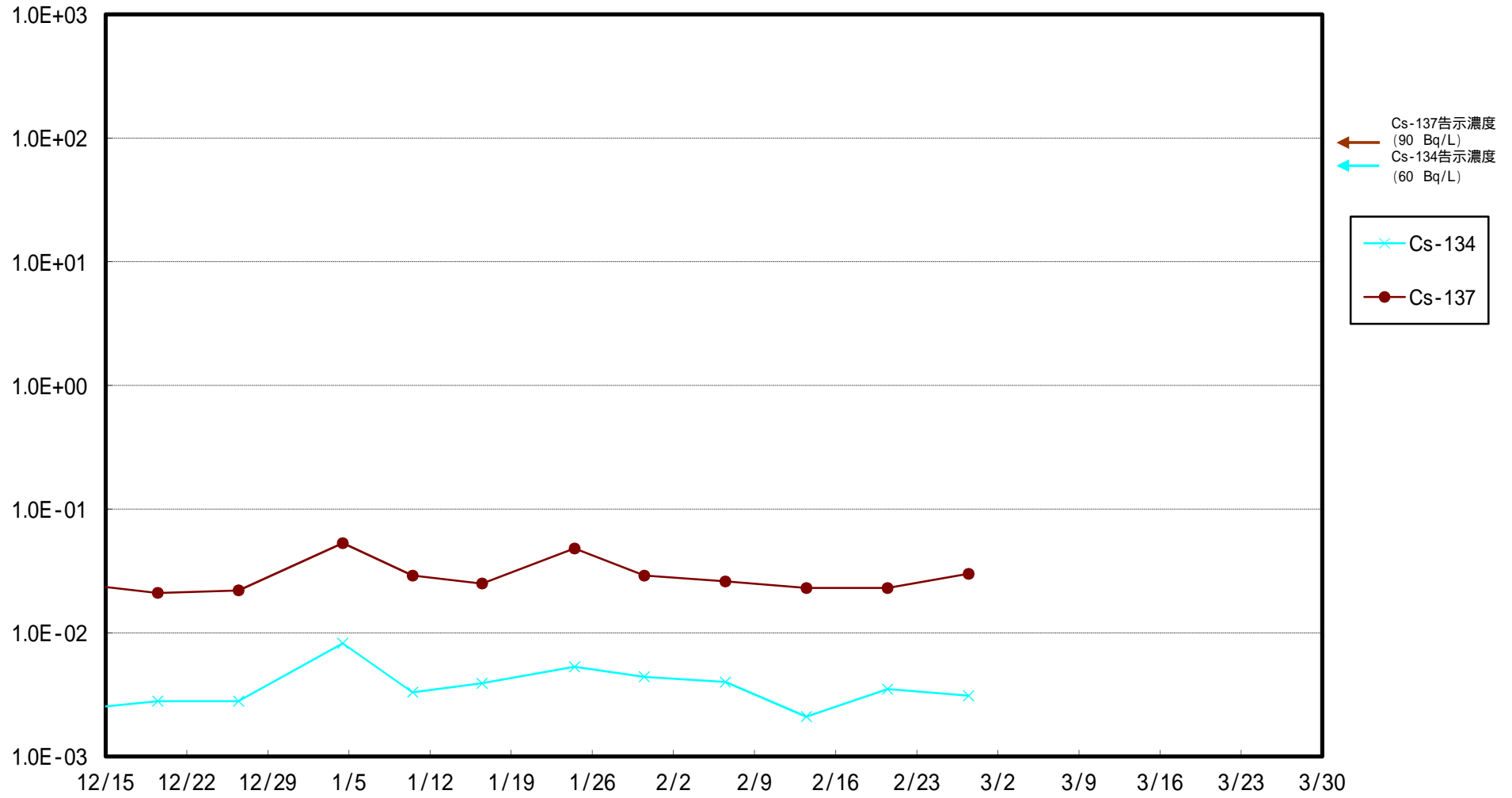
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



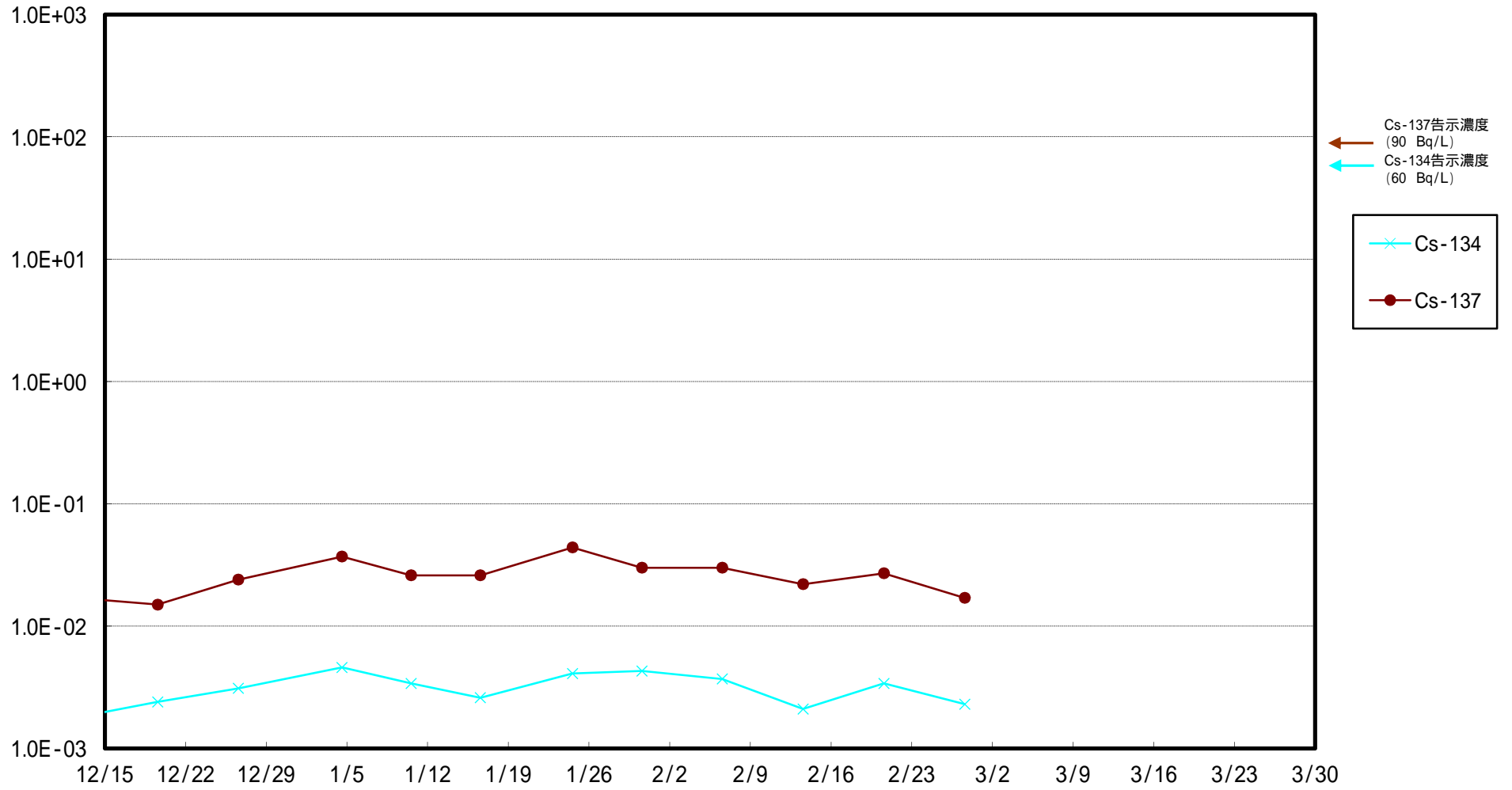
福島第一 南放水口付近(T-2) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第二 北放水口付近(T-3) 海水放射能濃度(Bq / L)



福島第二 岩沢海岸付近(T-4) 海水放射能濃度 (Bq / L)



請戶港南側(T-6) 海水放射能濃度 (Bq / L)

